



株式会社 **CE** ホールディングス



# 個人投資家向け 会社説明会資料

2019年 5月  
東証第一部：4320

# 目次



**グループ概要**

**製品・サービスについて**

**2018年9月期業績**

**2019年9月期業績見通し**

**株式情報・配当・株主優待**

# CEホールディングス ワンポイント

- 電子カルテなど、**病院で使用される医療情報システム**の開発・販売・運用が、グループの主な事業です。
- 病院向け**電子カルテ**の導入件数は**国内第2位**。**約2割のシェア**を有しています。
- 既存事業の強化に加え、志を同じくする会社を新たにグループに迎え（**M&A**）、**事業領域の拡大**に積極的に取り組んでいます。



## グループ概要

製品・サービスについて

2018年9月期業績

2019年9月期業績見通し

株式情報・配当・株主優待

# 会社概要 (2019年3月末現在)



商号	株式会社CEホールディングス
設立	1996年3月25日
資本金	11億5,675万円
所在地	札幌市白石区平和通15丁目北1番21号
代表者	代表取締役社長 杉本 恵昭
上場市場	東証一部、札証 (証券コード: 4320)
主な株主	日本電気株式会社、日本事務器株式会社、 日本生命保険相互会社、 株式会社北洋銀行、株式会社北海道銀行
従業員数	326名 (連結)
連結子会社 ( ) 内は持株比率	株式会社シーエスアイ (100.0%) 株式会社Mocosuku (57.5%) 株式会社エムシーエス (51.0%) 株式会社システム情報パートナー (100.0%) 株式会社ディージェーワールド (100.0%)
持分法適用関連会社	株式会社駅探 (東京証券取引所マザーズ上場)

# 経営理念



- 人は心に生き心に動く、**人こそ企業**なり。
- 人の心の痛みを理解し、  
思いやりと他を生かすことにより、  
自らも伸びる企業を目指す。

# ビジョン・基本方針



## □ ビジョン

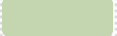

- 人々 (Consumer) や  
企業 (Enterprise) のために、  
**ヘルスケアの分野で貢献**する。

## □ 基本方針

- 医療を中心としたヘルスケア全般を I T で支援し、  
それに関わる  
**国民の安心・安全な生活** や  
**社会や事業者が抱える課題解決** に  
寄与することを目指す。



# グループの概要

※  は連結子会社  
※  は持分法適用関連会社



株式会社 **CE** ホールディングス

略称 **CEHD**  
設立 1996年3月  
上場会社・持株会社



株式会社 **シーエスアイ**

略称：CSI 持株比率：100.0%

電子カルテシステム「MI・RA・Is」を中心とした医療システム開発と受託システム開発



medical care solutions  
**MCS**  
株式会社 **エムシーエス**

略称：MCS 持株比率：51.0%

看護業務システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



株式会社 **システム情報パートナー**

略称：SIP 持株比率：100.0%

医療情報システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



株式会社 **ディージェーワールド**

略称：DJW 持株比率：100.0%

医療情報システムの総合的な提案と支援、最新インターネット型デジタルサインソリューション



**Mocosuku**

持株比率：57.5%

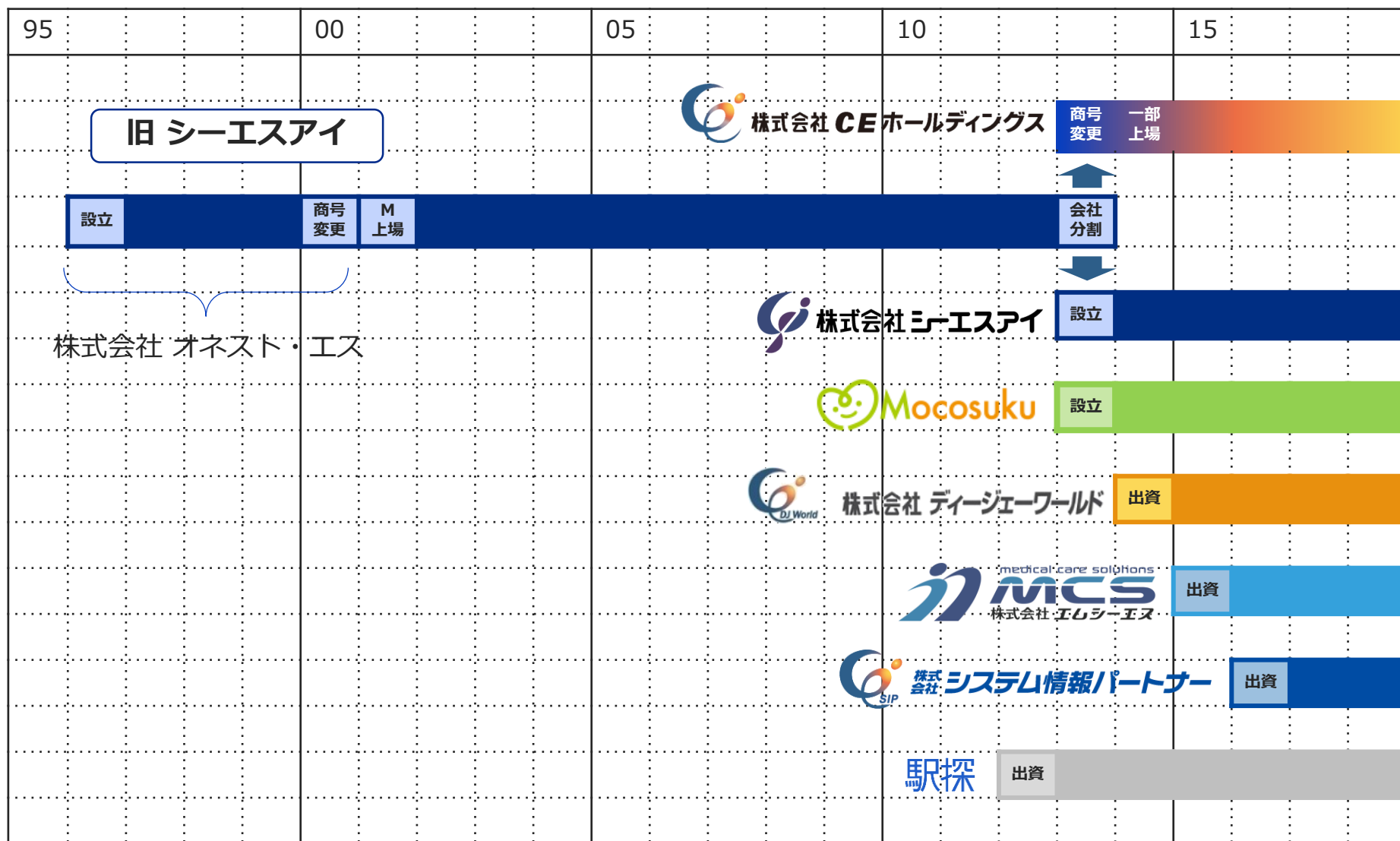
ヘルスケア付『Mocosuku』の企画・運営とWebマーケティング・プロモーション

**駅探**

持株比率 **31.03%**  
資本・業務提携 **2012年5月**  
上場会社



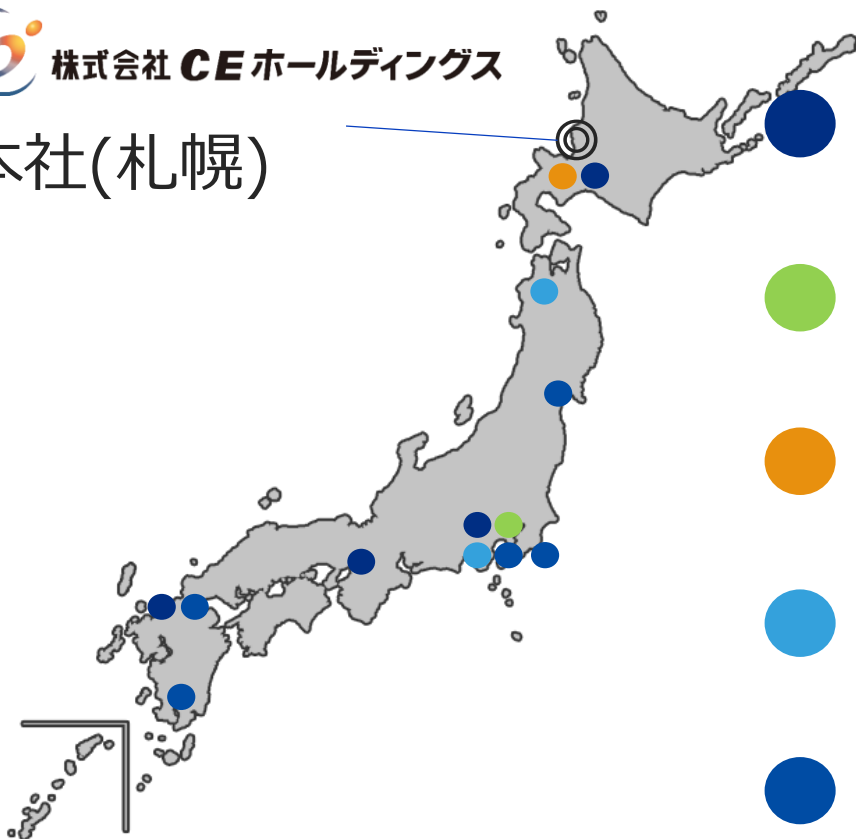
# グループの沿革



# グループの拠点



本社(札幌)



本社(札幌)



本社(東京)



本社(札幌)



本社(弘前)



本社(東京)

# 目次



グループ概要

製品・サービスについて

2018年9月期業績

2019年9月期業績見通し

株式情報・配当・株主優待

# 事業内容



セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療システム事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等 (介護機能：相°ション)	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、SIP、DJW
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		SIP
	医療機関向け料金後払いシステム		SIP
	医療機関向けデジタルサイネージ	MI・RA・Is/Signage	CSI
その他	ヘルスケア関連情報提供、マーケティング支援	Mocosuku	Mocosuku
	公共・商業施設向けデジタルサイネージ	DJ-Signage	DJW

# 事業内容



セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療システム事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等 (介護機能：相°ション)	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、SIP、DJW
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		SIP
	医療機関向け料金後払いシステム		SIP
	医療機関向けデジタルサイネージ	MI・RA・Is/Signage	CSI
その他	ヘルスケア関連情報提供、マーケティング支援	Mocosuku	Mocosuku
	公共・商業施設向けデジタルサイネージ	DJ-Signage	DJW

# 電子カルテシステム

※ 当社グループの電子カルテシステムの説明であり、メーカーにより定義や機能が異なります

## MI・RA・Is /AZ

### □ 診療記録システム

- 紙カルテを電子的に置き換えたシステム  
【狭義の電子カルテ】



### □ オーダーリングシステム

- 医師が検査や投薬などの指示（オーダー）を入力し、オーダー受取者がこれに従って処理・処置を行うシステム

### □ 看護支援システム

- 看護業務や病棟管理を支援するシステム



# 電子カルテシステムとは (診療記録・オーダリング)



電子カルテシステム

診療記録  
システム

オーダリング  
システム

カルテ(00000001) - 模擬患者 00000001 - 未来 一郎

メニュー表示

00000001 未来 一郎 昭和40年6月7日生 52歳 5ヶ月 外来

模擬患者 00000001

カルテ

未来日 本日 11/14 2017/11/10 2017/7/9★ 2017/6/29 2017/6/27 2017/6/25★

【治療計画】修正可 内科 未来 一郎 2017/11/14 15:21:16

【主訴】

胃痛の疑い

【所見】

腹部X線検査 胃前庭部

【シエマ】修正可 内科 未来 一郎 2017/11/14 15:21:17

濃縮周辺の浮腫(むくみ)が強い。  
血液の付着がみられる。

【病名】修正可 内科 未来 一郎 2017/11/14 15:21:17

登録 胃痛の疑い

2017/11/14~ 内科 入外

【画像結果】修正可 内科 未来 一郎 2017/11/14 15:21:17

◀一般撮影▶撮影日時: 2017/11/14 15:14:00

○○病院での胸部レントゲン(正面)

2017/11/14

【放射線】 [2版] 未実施 内科 外来 2017/11/14 15:30 未来 一郎 未会計 承認済

GP01 CT 胸部 未実施

胸部(単純CT)

【生理】 [2版] 未実施 内科 外来 2017/11/14 15:30 【読影指示】 未来 一郎

GP01 内視鏡 上部消化管 未実施

内科上部消化管内視鏡

薬剤: オパゾ(320・シラ) 40ml 1本

依頼病名: 胃潰瘍の疑い

【処方】 外未 院外 実施済 内科 外来 2017/11/14 朝 00008010

Rp01

アダラートCR 40mg 2錠

アルサルミン細粒(1g/包) 2包

ロキソニン 60mg 1錠

...分2:朝・夕 食後すぐ 7日

Rp02

Δ3錠(100mg) 3錠

...分3:朝・昼・夕 食後すぐ 7日

【検査】 未実施 内科 外来 2017/11/14 00:00 未来 一郎 未会計 承認済

GP01 未実施(薬) 全血 柴小 2ml 0-1114-1-1-10C

★血算

【検査】 [2版] 未実施 内科 外来 2017/11/14 00:00 未来 一郎 未会計 承認済

GP01 未実施 尿 尿コップ 9ml 0-1114-2-1-10C

ピリルン

アセトン

如ビリルゲン

比重

反応(PH)

尿蛋白

尿糖

潜血

未来 一郎

2017年11月14日(火曜日) 17:23

3階B病棟

最新表示

DO(処方) カルテ履歴 諸記録歴

○実施日 ○オーダー日

非表示 ○自科 ○全科

他端末情報 指示簿

処方 検査 放射線 生理 内視鏡 注射 汎

模擬患者 00000001

2017/7/9

【処方】 外未 院外 実施済 内科 外来

2016/2/25

【持参薬】 外持薬 未採用 内科 2016/2

【処方】 外未 院外 実施済 内科 外来

2015/10/26

【処方】 外未 院外 実施済 内科 外来

2015/6/22

【持参薬】 外持薬 未採用 内科 2015/6

2015/2/28

【処方】 外未 院内 実施済 内科 外来

2015/2/26

【処方】 外未 院内 実施済 内科 外来

2014/8/6

【処方】 臨時 院内 未実施 内科 入院

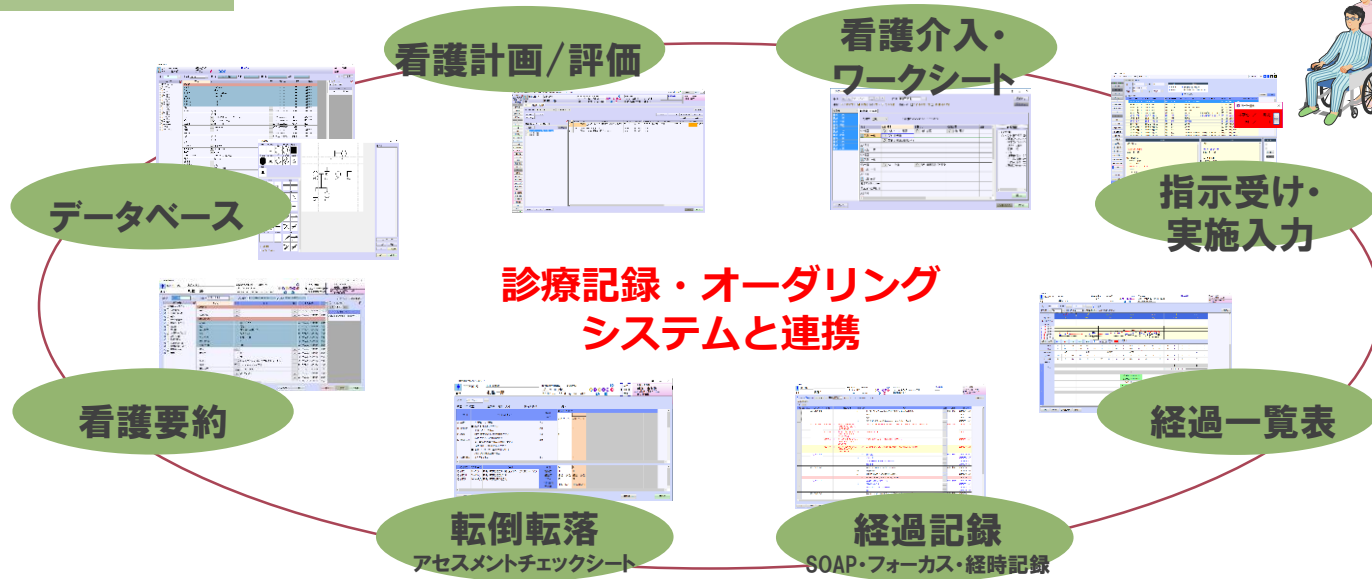
前へ 次へ

○全件 ○日数指定 10 適用



# 電子カルテシステム (看護支援システム)

## 看護業務系



## 看護管理系



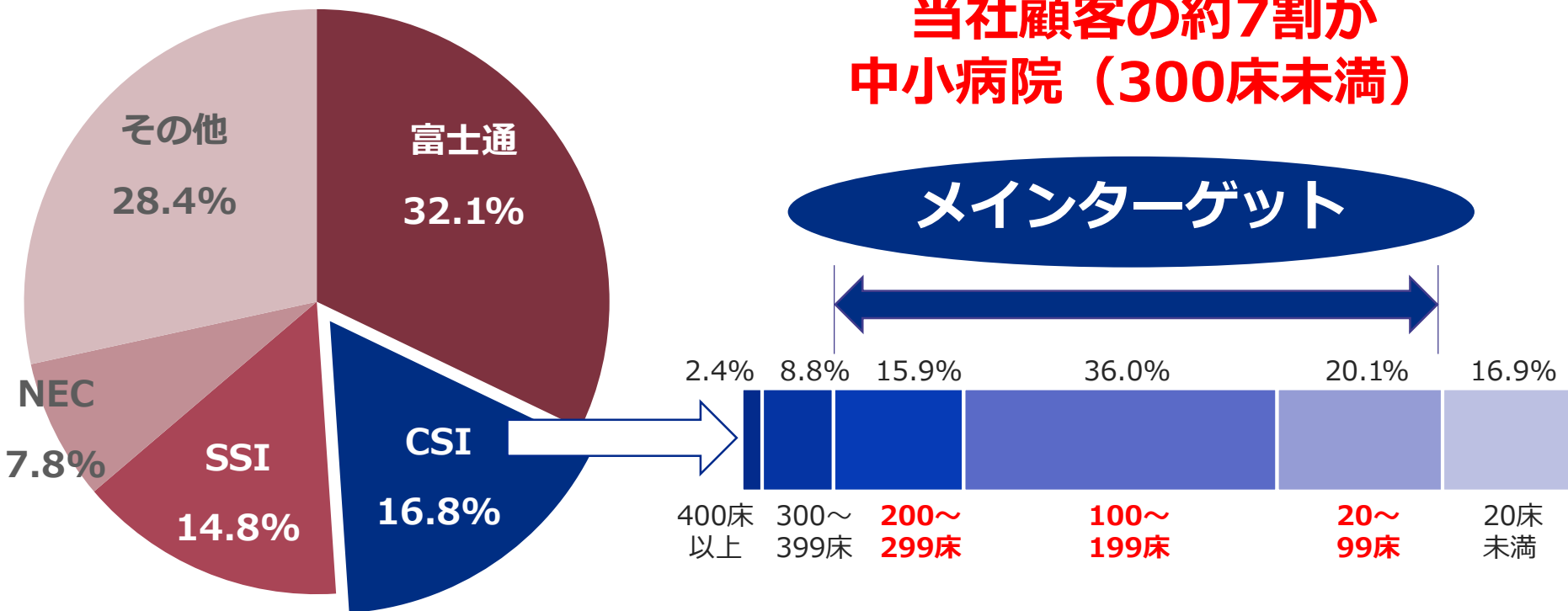
# 電子カルテシステム シェア・当社の特色

導入件数 国内第2位

中小病院に特に強み

当社顧客の約7割が  
中小病院（300床未満）

メインターゲット



JAHIS月刊新医療  
共同調査データから当社集計

# 医療情報システムの今後の展開

## 医療の課題

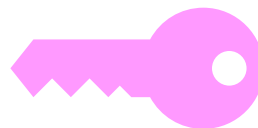


増大する国民医療費

少子高齢化

医師・看護師不足(偏在化)

病院の減少(8,412床)



解決のキーは  
電子カルテの普及



## 政府の対策

医療の情報化

医療情報の利用促進

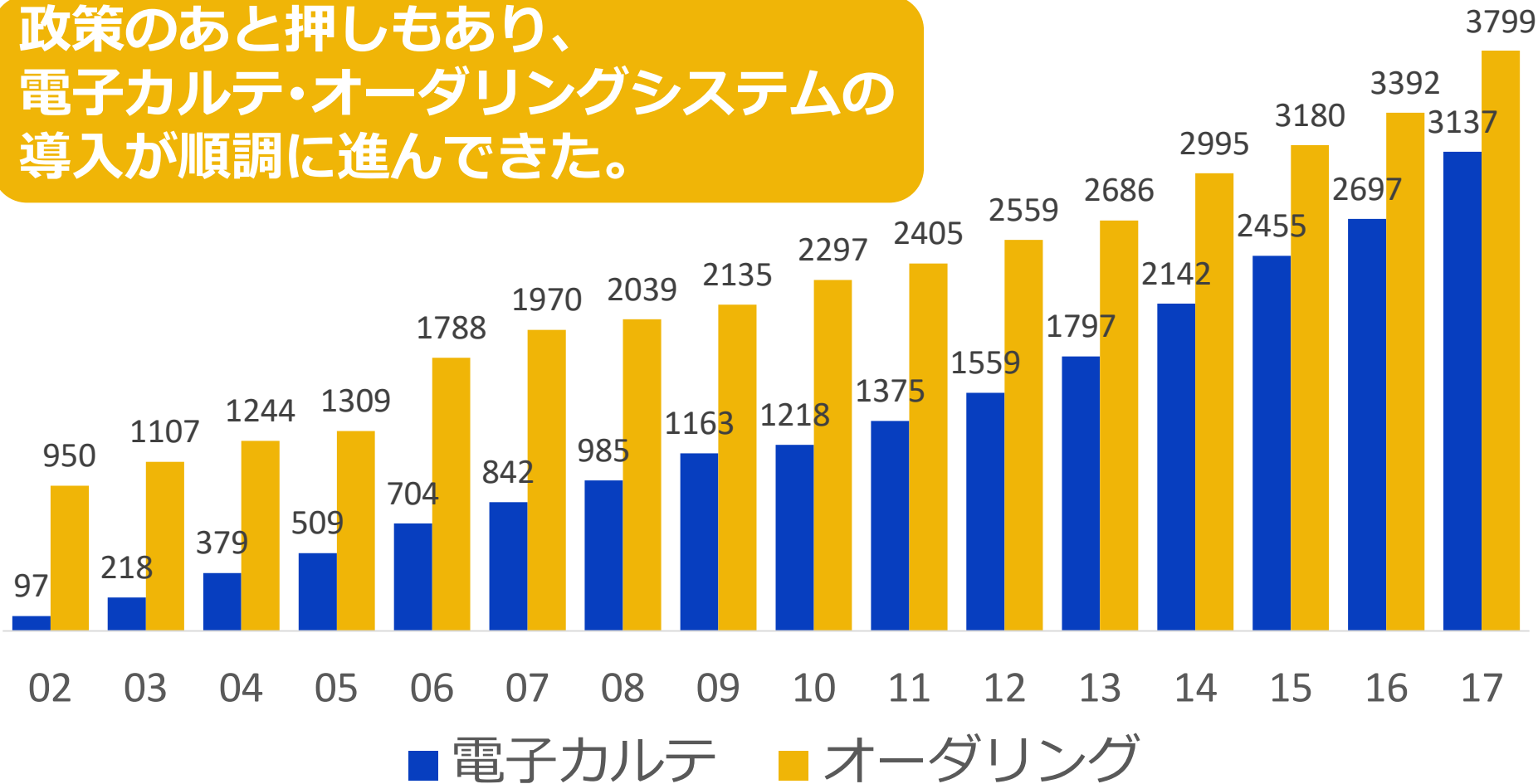
地域医療連携

※ データは厚生労働省（2018年12月27日発表「2017年 医療施設（動態）調査・病院報告の概況」）による

# 国内病院での電子カルテ・オーダリングシステム 導入状況



政策のあと押しもあり、  
電子カルテ・オーダリングシステムの  
導入が順調に進んできた。



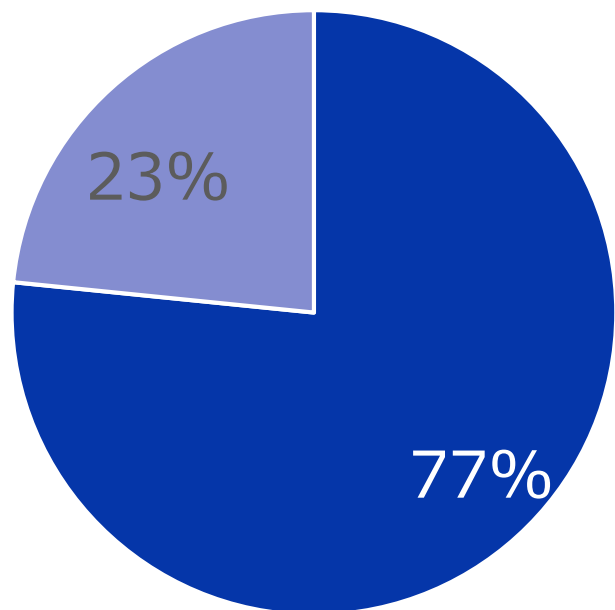
※ 全病院導入状況

※ JAHIS月刊新医療共同調査データから当社集計

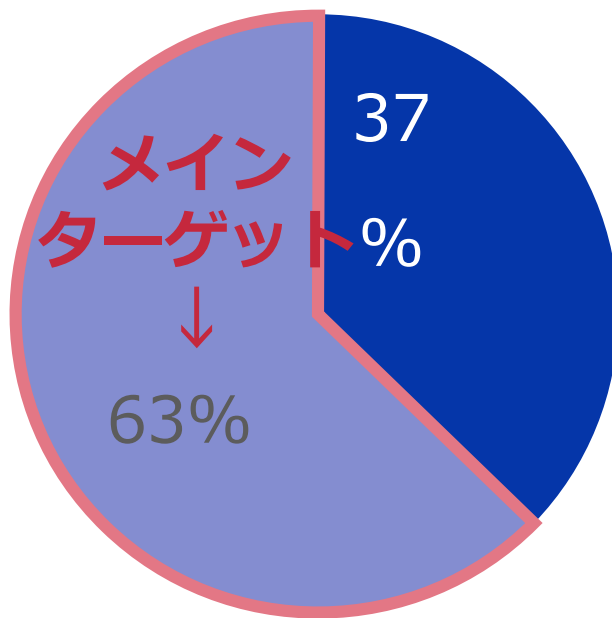
# 電子カルテシステム導入率



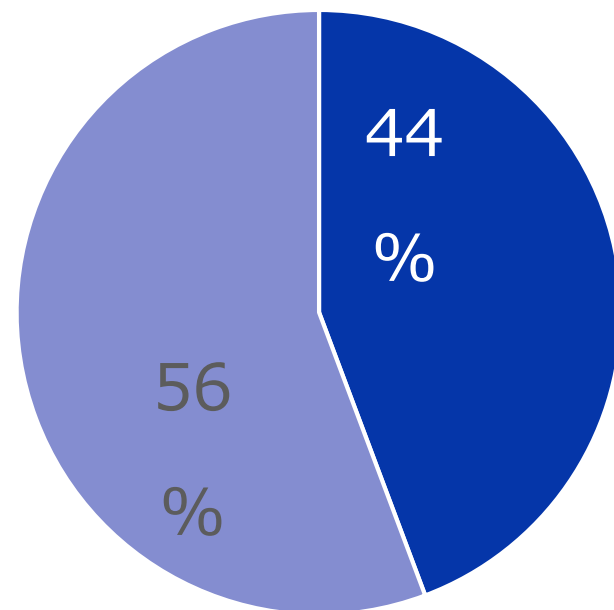
大病院  
(300床以上)



中小病院  
(300床未満)



合計



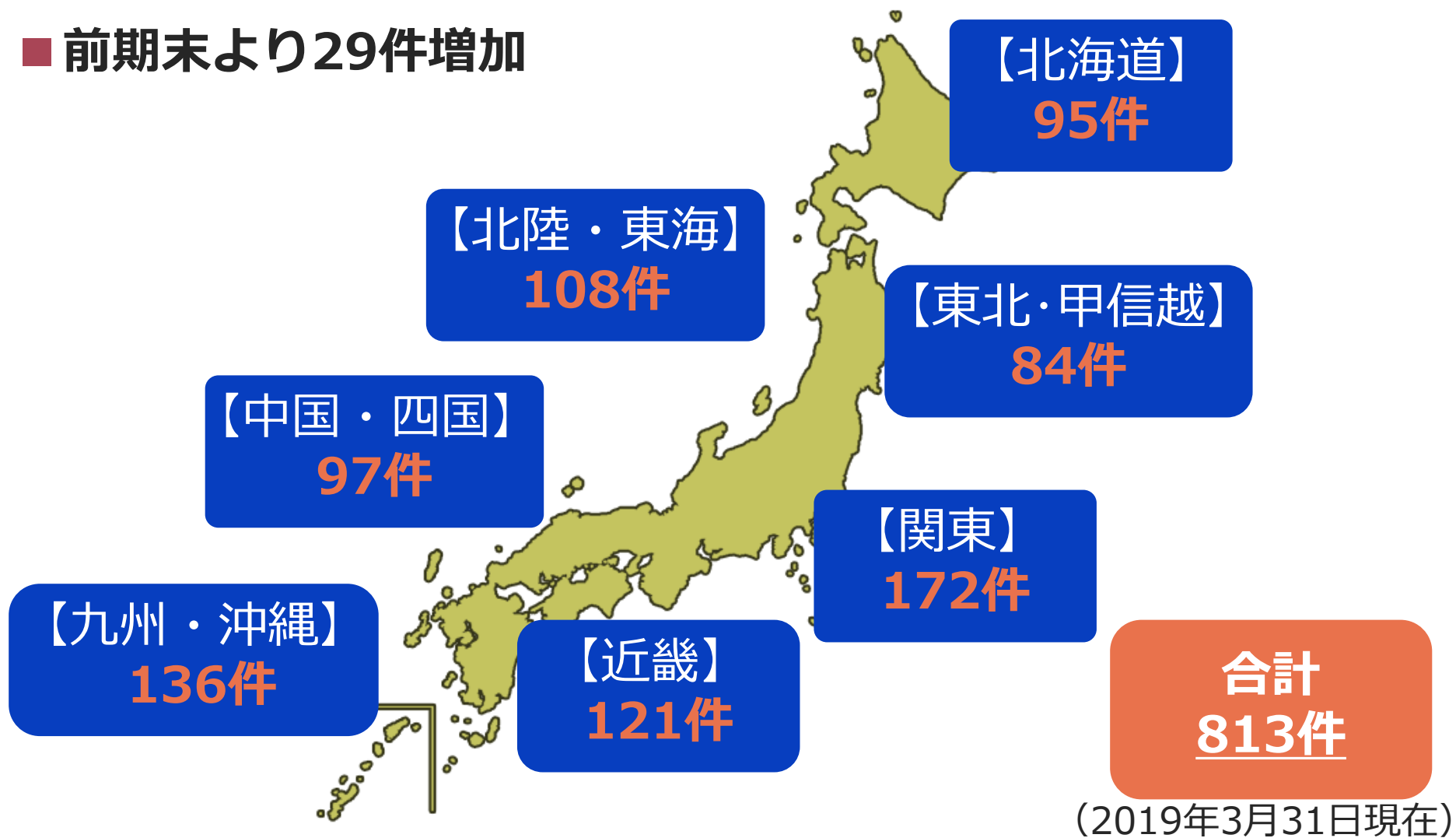
■ 導入 ■ 未導入

JAHIS月刊新医療共同調査データから当社集計

# MI・RA・Isシリーズ導入実績



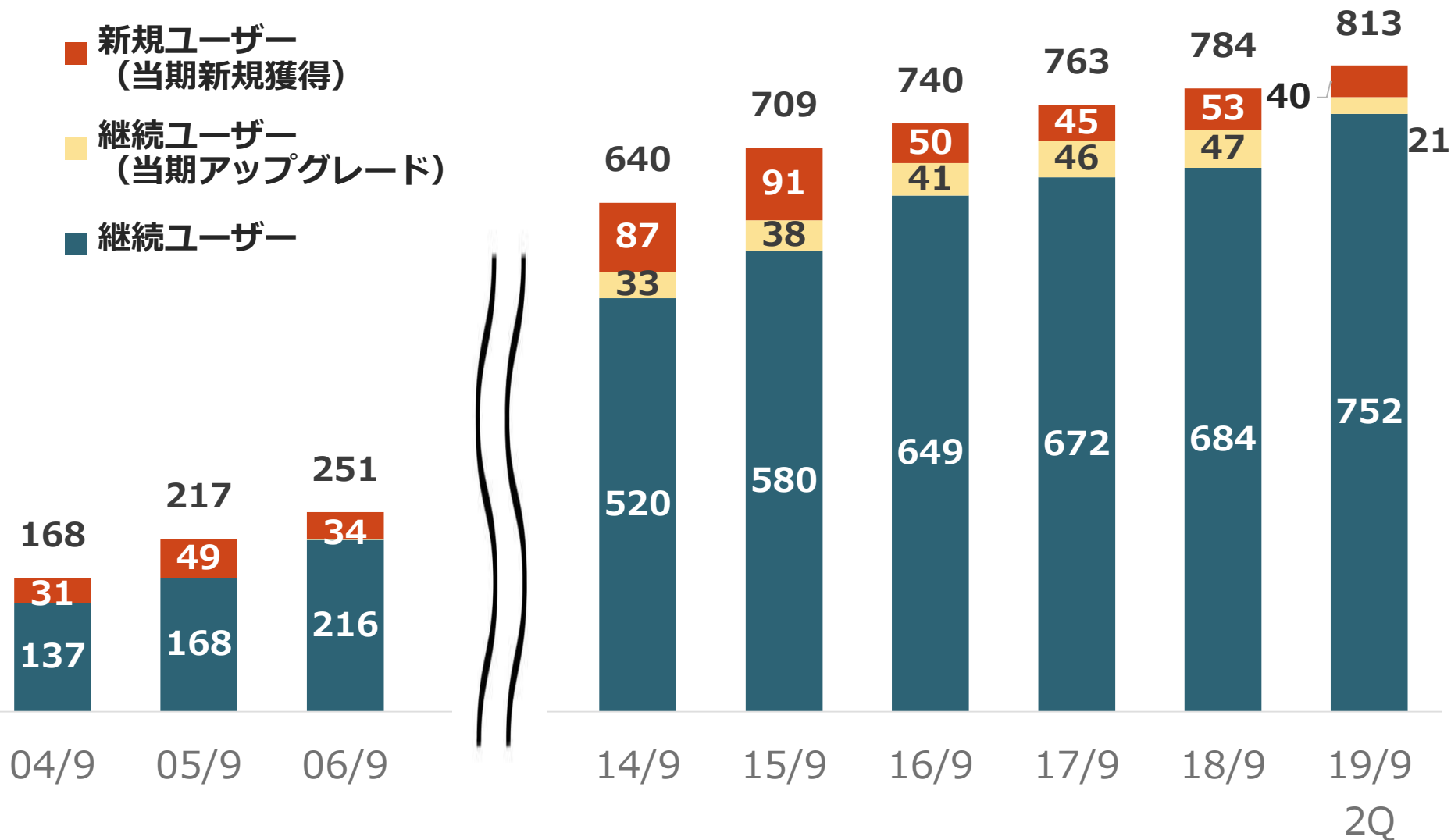
■ 前期末より29件増加





# MI・RA・Isシリーズ導入数推移

- 新規ユーザー  
(当期新規獲得)
- 継続ユーザー  
(当期アップグレード)
- 継続ユーザー





## 【新サービス】 医療機関向け料金後払いシステム

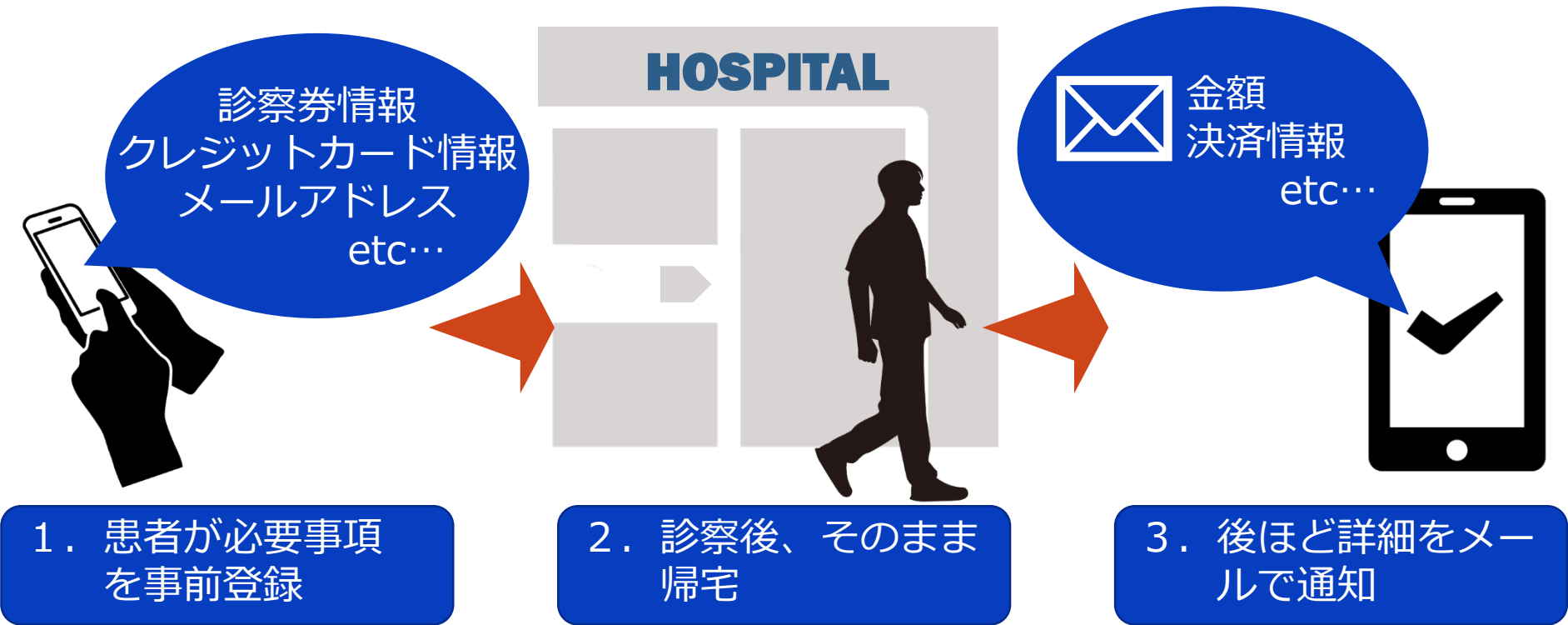


□ 医療費を後払いできるシステムをグローリー株式会社と共同で新たに開発

【導入保守作業：システム情報パートナー】

【販売：グローリー】

**【導入実績】**  
東京衛生病院  
順天堂大学順天堂医院 他



# 事業内容



セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療 システム 事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等 (介護機能：相 <sup>o</sup> ション)	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、SIP、 DJW
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		SIP
	医療機関向け料金後払いシステム		SIP
	医療機関向けデジタルサイネージ	MI・RA・ Is/Signage	CSI
その他	ヘルスケア関連情報提供、マーケティング支援	Mocosuku	Mocosuku
	公共・商業施設向けデジタルサイネージ	DJ-Signage	DJW

健康情報が  
知りたい!



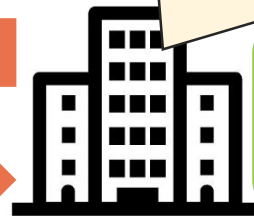
サイトに  
アクセス



広告出稿

送客

商品・サービスの印象を向上させたい!  
自社サイトの訪問者数を増やしたい!



各種事業者  
医療・介護・ヘルスケア関連、  
製薬、食品、生活消費財... 等

- 妊娠と出産
- 家族と暮らし
- 健康と病気

企画：編集者（正社員）が記事を企画。

執筆：各分野の専門家に執筆を依頼。（他サイトからの無断転用は厳禁）

監修：外部の医療監修専門会社にて監修。

確認：編集者が記事を最終確認。外部のコピーチェックサービスも利用。

# デジタルサイネージの販売

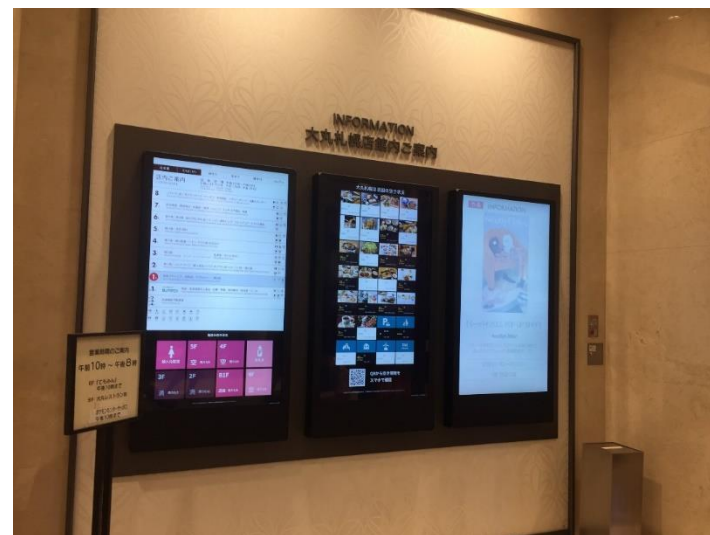


## 【デジタルサイネージとは】

液晶やLEDディスプレイを用いた電子看板

- 医療機関  
東京武蔵野病院  
北海道消化器科病院 等
- ホテル  
京王プラザホテル札幌  
東急ホテルズグループ全国14施設 等
- 飲食店、小売店  
大丸札幌店、北雄ラッキー 等
- その他  
駅、ゴルフ場、大学、専門学校 等

## 大丸札幌店への導入事例



# 目次



グループ概要

製品・サービスについて

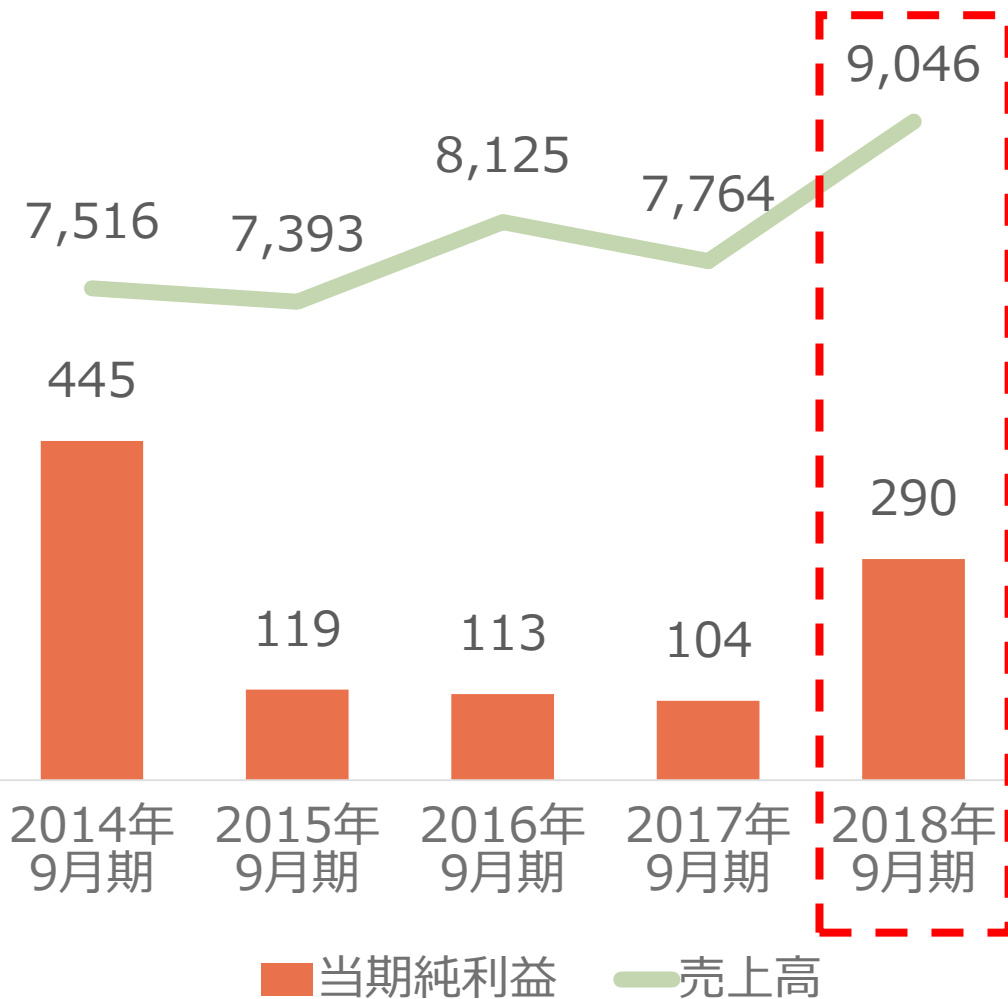
**2018年9月期業績**

2019年9月期業績見通し

株式情報・配当・株主優待



# 連結業績



## ■ 売上高は前期比大幅増 (+16.5%)

- 電子カルテ新製品「MI・RA・Is/AZ」の拡販
- 地域包括ケアシステムの一部構築支援

## ■ 利益面でも前期比大幅増 (当期純利益で+178.6%)

- 売上増に伴う売上総利益の増加
- 「MI・RA・Is/AZ」に関わる研究開発費の減少

売上高・受注高・期末受注残高  
については、過去最高を更新

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
※当期純利益は、親会社に帰属する当期純利益を表示しております。

# 損益計算書（連結）



単位：百万円	2017年9月期 実績	2018年9月期 実績	前期比 増減率
売上高	7,764	9,046	+ 16.5%
営業利益	163	526	+ 221.1%
経常利益	222	590	+ 165.4%
当期純利益	104	290	+ 178.6%

- 売上高は、昨年8月より販売を開始した新製品「MI・RA・Is / AZ」を含む電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」の拡販に取り組むとともに、政府が推進する地域包括ケアシステムの一部構築支援などを行った結果、前期比で大幅な増加。
- 利益面においても、売上増に伴う売上総利益の増加及び「MI・RA・Is / AZ」に関する研究開発費の減少などにより、前期比で大幅な増益。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。



# 第2四半期損益計算書（連結）



単位：百万円	2018年9月期 第2四半期 実績	2019年9月期 第2四半期 計画	2019年9月期 第2四半期 実績	前年同期比 増減率	計画比 増減率
売上高	4,534	5,450	5,892	+ 30.0%	+ 8.1%
営業利益	339	175	467	+ 37.8%	+166.9%
経常利益	359	222	465	+ 29.4%	+109.5%
当期純利益	191	116	239	+ 25.1%	+106.0%

## 第2四半期業績予想を上方修正（通期予想は変更なし）

- 売上高は、当社グループの主力製品である電子カルテシステム「MI・RA・Is/AZ」を含む医療システムの販売が順調に推移し、大型案件もあったことから、前年同期比で増加。
- 利益面においても、売上増に伴う売上総利益の増加等により、前年同期比で増加。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

# 目次



グループ概要

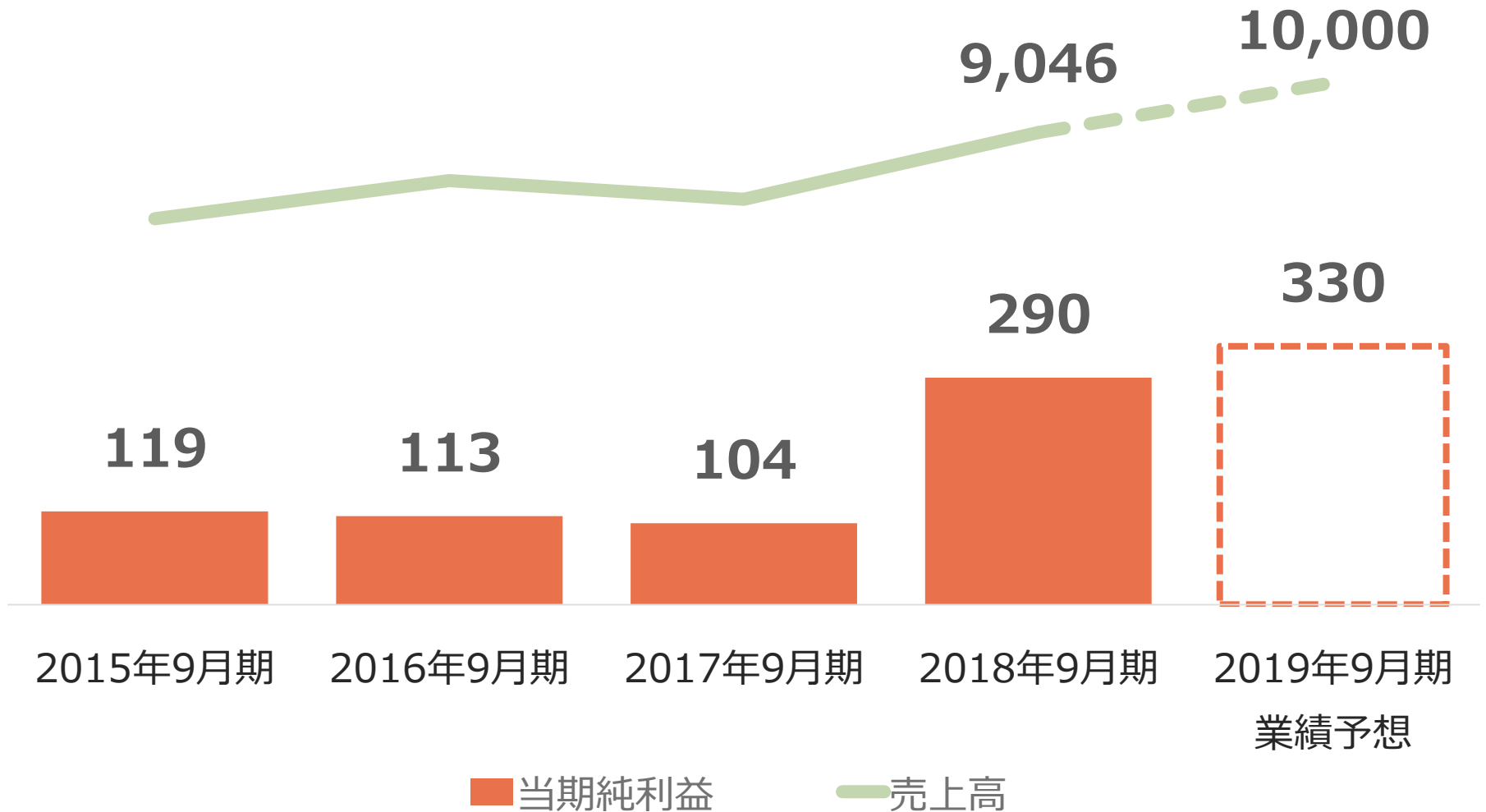
製品・サービスについて

2018年9月期業績

2019年9月期業績見通し

株式情報・配当・株主優待

# 2019年9月期 連結業績見通し



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
※当期純利益は、親会社に帰属する当期純利益を表示しております。

# 2019年9月期 連結業績見通し



単位：百万円	2018年9月期 実績	2019年9月期 計画	前期比 増減率
売上高	9,046	10,000	+ 10.5%
営業利益	526	580	+ 10.2%
経常利益	590	624	+ 5.7%
当期純利益	290	330	+ 13.4%

- 医療システムを中心に、販売面の強化、顧客満足度向上、製品の品質向上及び機能強化、利益率の改善に取り組む。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

# 中期目標（2021年9月期まで）



3年以内に

**MI・RA・Is**  
**1,000ユーザー**

〔2018年9月期〕  
784ユーザー

**営業利益率**

**10%**

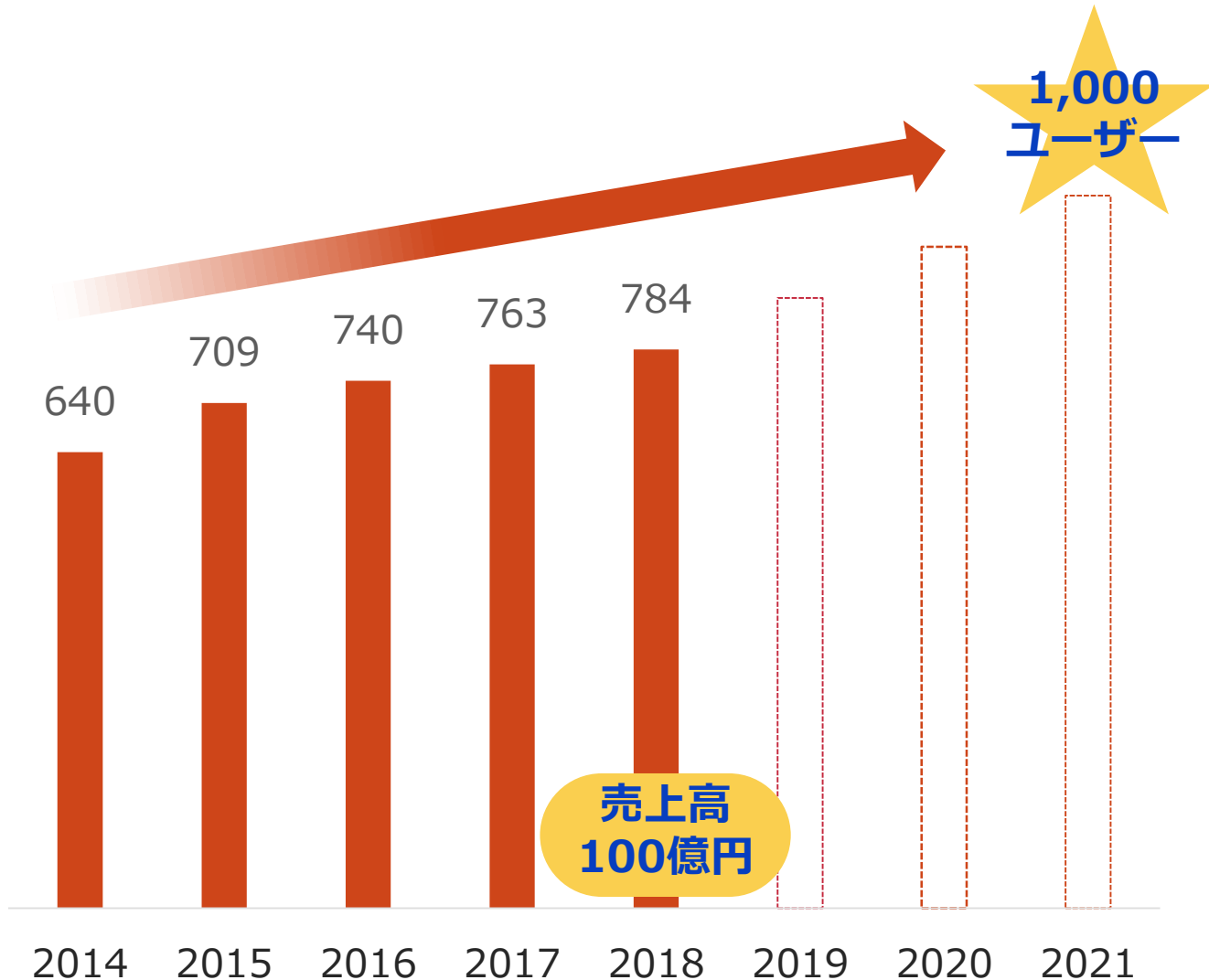
〔2018年9月期〕  
5.8%

**時価総額**

**100億円**

〔2018年9月期〕  
63.8億円

(M&Aを含め)



# 業績向上に向けて



## 1. パートナー営業力の強化

- 市場シェアの維持、獲得

## 2. より多くの利益を出せる体質への改善

- 外部調達費用の削減、システム導入手法の改善

## 3. グループ事業領域の拡大

- 体制強化により、変革を加速

# 目次



グループ概要

製品・サービスについて

2018年9月期業績

2019年9月期業績見通し

株式情報・配当・株主優待



# 株式情報 (2019年3月31日現在)



証券コード	4320	
上場市場	東京証券取引所市場第一部、札幌証券取引所	
株式の売買単位	100株	
発行可能株式総数	19,966,000株	
発行済株式の総数	7,544,266株 (自己株式 1,134株除く)	
株主数	2,724名	
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで	
定時株主総会	毎年12月開催	
基準日	定時株主総会	毎年9月30日
	期末配当金	毎年9月30日

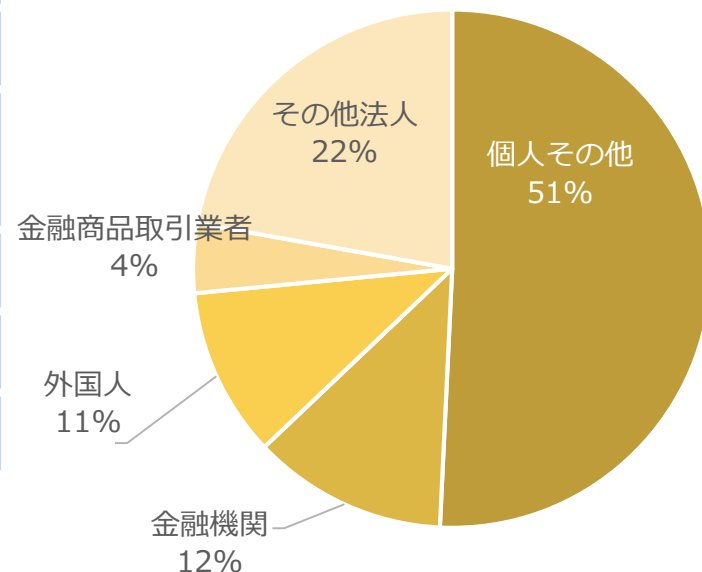
# 大株主上位10名等（2019年3月31日現在）



株主名	持株数	持株比率
杉本 恵昭	705,400	9.35%
MSIP CLIENT SECURITIES	699,800	9.28%
日本電気株式会社	600,000	7.95%
株式会社エムティーアイ	483,500	6.41%
株式会社光通信	376,500	4.99%
会田 研二	238,300	3.16%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	222,100	2.94%
井戸川 静夫	182,900	2.42%
楽天証券株式会社	143,900	1.91%
日本事務器株式会社	141,600	1.88%

	株数	保有比率
特定株	3,919,434	51.94%
浮動株	1,356,100	17.97%

※特定株：  
大株主上位10名+役員持株+自己株式（重複分除く）  
※浮動株  
100株以上5,000株未満の株主が保有する株式数



※当社は2019年3月31日時点で自己株式を1,134株保有しております。  
※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

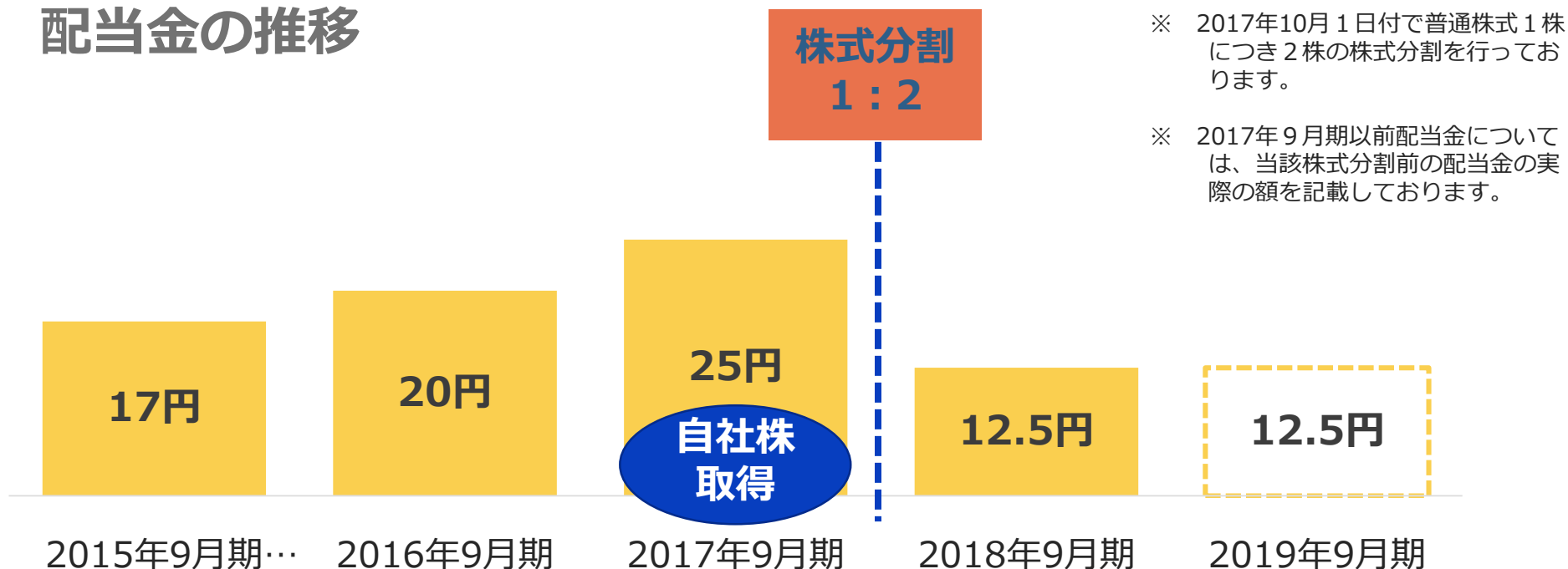
# 配当について



## 【利益配分に関する基本方針】

- 株主尊重を第一義として考え、利益配分については、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続して実施していく

## 配当金の推移



# 株主優待制度について



□ **QUOカード 1,000円分**を贈呈

□ 対象

保有株式数 : 100株以上

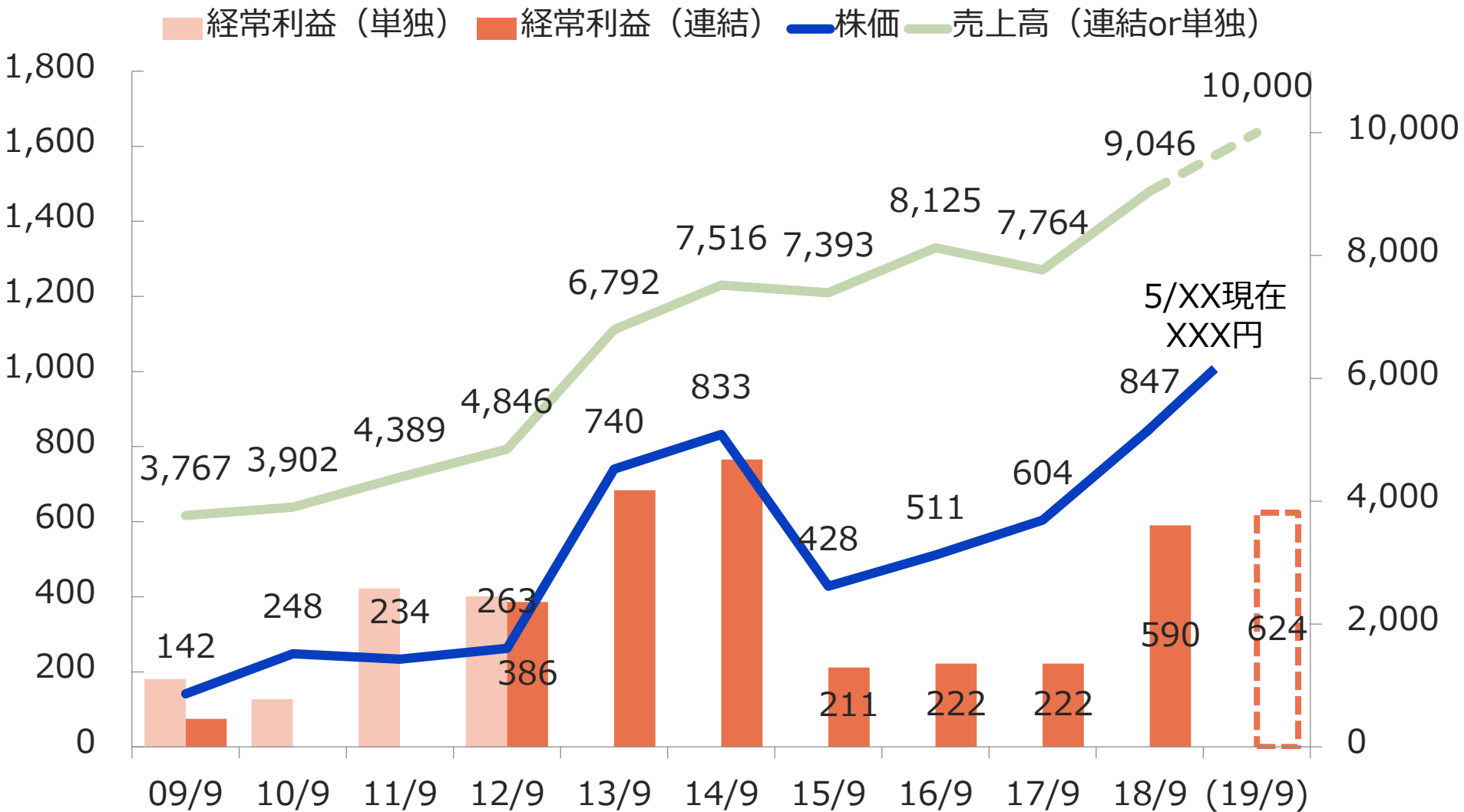
基準日 : 毎年9月30日



## 「日本赤十字社」のQUOカード

カード1枚につき10円が  
「日本赤十字社」へ寄付されます。

# 業績・株価の推移



※株価については、過去の株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の推移を示しております。

# CEホールディングス ワンポイント

- 電子カルテなど、**病院で使用される医療情報システム**の開発・販売・運用が、グループの主な事業です。
- 病院向け**電子カルテ**の導入件数は**国内第2位**。**約2割のシェア**を有しています。
- 既存事業の強化に加え、志を同じくする会社を新たにグループに迎え（**M&A**）、**事業領域の拡大**に積極的に取り組んでいます。



ご清聴ありがとうございました。



人こそ企業なり。

# <参考>セグメント別実績（連結）



単位：百万円		2018年9月期 第2四半期 実績	2019年9月期 第2四半期 実績	前年同期比 増減率
医療 システム事業	売上高	4,496	5,852	+ 30.1%
	セグメント利益	361	492	+ 36.2%
その他	売上高	37	40	+ 8.9%
	セグメント利益	△14	△18	—

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# <参考>セグメント別受注状況（連結）



単位：百万円	2018年9月期 第2四半期 実績		2019年9月期 第2四半期 実績		前年同期比 増減率	
	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高
医療システム事業	3,987	2,013	<b>5,298</b>	<b>3,175</b>	+ 32.9%	+ 57.7%
その他	18	1	<b>28</b>	<b>5</b>	+ 49.0%	+302.9%
合 計	4,006	2,014	<b>5,326</b>	<b>3,180</b>	+ 33.0%	+ 57.9%

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 個人投資家向け 会社説明会資料

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)  
株式会社CEホールディングス  
経営企画室  
TEL.011-861-1600